

臨床治験審査委員会 報告書

令和4年3月4日

高松赤十字病院長様

委員長 外山芳弘 印

開催日時	令和4年2月25日（金） 16:40 ~ 17:10		
出席者（委）	外山芳弘、黒川幹夫、大山知代、石川順英、西岡真喜子、野村容子、村井由紀子、浮田守、前田秀樹、後藤良子*、藤川唯啓 * COVID-19 感染拡大防止のための特例措置として、後藤委員は電話会議にて参加。音声ならびに接続等に問題なし		
欠席者	西内崇将、高坂智則、松原文士		
オブザーバー	血液内科 井出眞		事務局 薬剤部 西岡真喜子 会計課 藤川唯啓
前回討議 進行状況			
	項目	審議結果	
報告事項	1 前回臨床治験審査委員会報告書について	-	
	2 (治験国内管理人) IQVIA サービシーズジャパン株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象とした etrasimod の第3相無作為化、二重盲検試験(APD334-302試験)について ①治験終了について報告されました	-	
	3 協和キリン株式会社の依頼による腹膜透析施行中の高リン血症患者を対象とした KHK7791 の第Ⅲ相試験について ①治験終了について報告されました	-	
討議事項	1 「新規」ブリストル・マイヤーズ スクイズ株式会社の依頼による骨髄線維症を対象とした Fedratinib の第1/2相試験について ①治験実施の適否について審議しました	①審議結果：承認 (尚、黒川副委員長は審議・採決に参加していない)	
	2 協和キリン株式会社の依頼による掌蹠膿疱症患者を対象とした KHK4827 の第Ⅲ相 プラセボ対照二重盲検比較及び非盲検継続投与試験について ①安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました	① 審議結果：承認	
	3 日本ベーリングガーインゲルハイム株式会社の依頼による掌蹠膿疱症(PPP)患者を対象とした Spesolimab の非盲検長期第Ⅱ相試験について ①安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました	① 審議結果：承認 (尚、黒川副委員長は審議・採決に参加していない)	
	4 ヤンセンファーマ株式会社の依頼による中等症から重症の活動期のクローム病患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第Ⅱ／Ⅲ相、ランダム化、二重盲検、プラセボ及び実薬対照、並行群間比較、多施設共同試験について	①審議結果：承認 ②審議結果：承認 ③審議結果：承認 (尚、黒川副委員長は審議・採決に参加していない)	

	<p>①安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました</p> <p>②治験に関する変更申請書が提出され、被験者募集の手順に関する資料の変更についての妥当性について審議しました</p> <p>③治験に関する変更申請書が提出され、治験実施計画書、治験薬概要書等の変更についての妥当性について審議しました</p>	
5	<p>(治験国内管理人) IQVIA サービシーズ ジャパン株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象とした etrasimod の第 3 相無作為化、二重盲検試験(APD334-302 試験)について</p> <p>①安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました</p>	<p>① 審議結果：承認 (尚、黒川副委員長は審議・採決に参加していない)</p>
6	<p>(治験国内管理人) IQVIA サービシーズ ジャパン株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象とした etrasimod の第 3 相二重盲検試験 (APD334-308 試験) について</p> <p>①安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました</p>	<p>① 審議結果：承認 (尚、黒川副委員長は審議・採決に参加していない)</p>
7	<p>(治験国内管理人) IQVIA サービシーズ ジャパン株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象とした etrasimod の第 3 相非盲検試験 (APD334-303 試験) について</p> <p>①安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました</p>	<p>① 審議結果：承認 (尚、黒川副委員長は審議・採決に参加していない)</p>
8	<p>(治験国内管理人) IQVIA サービシーズ ジャパン株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象とした etrasimod の第 2 相無作為化、二重盲検試験 (APD334-203) について</p> <p>①安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました</p>	<p>① 審議結果：承認 (尚、黒川副委員長は審議・採決に参加していない)</p>
9	<p>アッヴィ合同会社の依頼による中等症から重症の掌蹠膿疱症を有する日本の成人被験者を対象とした、リサンキズマブの第Ⅲ相多施設共同無作為化プラセボ対照二重盲検試験について</p> <p>①安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました</p>	<p>① 審議結果：承認</p>
10	<p>マル木株式会社の依頼による nemolizumab の結節性痒疹患者に対する第Ⅱ/Ⅲ相試験－比較／長期継続投与試験－について</p> <p>①安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました</p> <p>②治験に関する変更申請書が提出され、治験薬概要書の変更についての妥当性について審議しました</p>	<p>① 審議結果：承認</p> <p>② 審議結果：承認</p>

	11	協和キリン株式会社の依頼による腹膜透析施行中の高リン血症患者を対象としたKHK7791の第Ⅲ相試験について ①重篤な有害事象に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました	① 審議結果：承認
	12	MDS株式会社の依頼による、せん妄の発症リスクが高い日本人被験者を対象としたMK-4305(スポレキサント)の第Ⅲ相試験について ①安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました	① 審議結果：承認
	13	アムジェン株式会社の依頼による掌蹠膿疱症を対象としたAMG407(アプレミラスト)の第Ⅲ相試験について ①安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました ②治験に関する変更申請書が提出され、説明文書、同意文書、被験者の支払いに関する資料の変更についての妥当性について審議しました	① 審議結果：承認 ② 審議結果：承認 (尚、黒川副委員長は審議・採決に参加していない)
経営会議 上申内容			
他委員会部門 への諮問事項			
備考			